

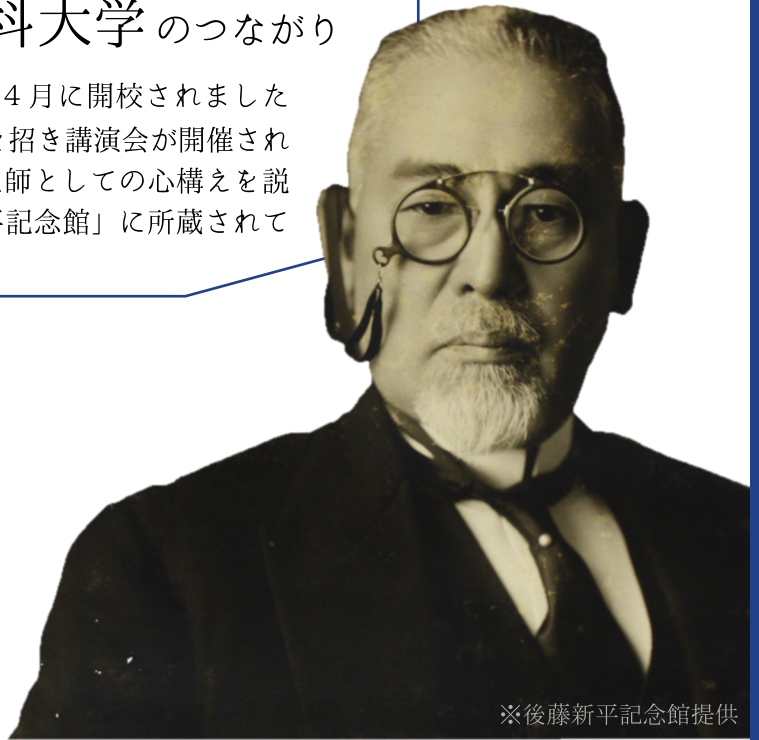
先見の政治家 後藤新平と岩手医科大学のつながり

本学の前身である「岩手医学専門学校」は昭和3年4月に開校されましたが、その開校記念として、岩手県出身の子爵 後藤新平を招き講演会が開催されています。演題は「現代ノ医学」。同校の第一期生に医師としての心構えを説いていますが、この度当時の原稿が「奥州市立後藤新平記念館」に所蔵されていることが分かりました。



「岩手医学専門学校病院本館大講堂における講演会の様子」
(昭和3年6月17日)

後藤新平は関東大震災直後の東京市の復興など、政治や行政における業績で知られていますが、元々は福島県須賀川の医学校を卒業した、れっきとした医師でした。講演の冒頭「現代の医師は専門分野にばかり傾倒し、人を人として全人的に診ていない」と、当時の医学界の風潮を痛烈に批判しています。東京市の近代化に向けた政策等、着想が桁外れだったことなど、とかく「大風呂敷」と揶揄される後藤新平ですが、その先見性と慧眼には、時を超えて敬服させられます。



※後藤新平記念館提供

後藤新平(ごとうしんぺい)1857-1929

岩手県奥州市出身。須賀川医学校卒業。愛知医学校校長兼愛知病院長。内務省衛生局長。台湾民政局長。南満州鉄道初代総裁。通信大臣。内務大臣。外務大臣。拓殖大学第3代学長。第7代東京市長。ボーイスカウト日本連盟初代総長。東京放送局(現NHK)初代総裁。関東大震災発生後、帝都復興院総裁。

創立120周年記念名刺テンプレートの紹介

創立120周年を記念して、周年ロゴマーク・スローガンを用いた名刺テンプレートを制作しました。デザインは全3種類ございますので、お好みのデザインをお選びください。テンプレートは、記念事業特設サイトからダウンロードの上、物品請求伝票とともに用度課までご提出ください。学外に向けた本学創立120周年の広報として、是非この機会にご活用ください。



【発行・お問い合わせ先】

岩手医科大学企画部 創立120周年記念事業事務局

TEL : 019-651-5110 (内線 : 7022)

E-mail : anniv@j.iwate-med.ac.jp

WEB : <http://iwate-med-120th.jp/>

創立120周年まで

あと **314** 日



Iwate Medical University 岩手医科大学

発行年月日 2016.6.10